

高校地理プリント（過去問類似）
地理B（旧課程の過去問） No.7

名前

得点

/10

問1 アジアとヨーロッパを隔てる境界の一部をなし、黒海とエーゲ海を結ぶ二つの海峡（ボスフォラス海峡とダーダネルス海峡）は、いずれも両岸が同一の国に属している。この二つの海峡を領有し、アジアとヨーロッパの双方に国土を持つ国はどこか。

（2019年 全国公立入試 類似）

1. リビア 2. モナコ 3. トルコ 4. シリア

問2 配送業務や戸別訪問において、一軒一軒の建物名や居住者名、詳細な土地の利用状況を確認するために広く利用されている一方で、広域的な市町村単位の人口構成や少子高齢化の状況を分析する資料としては適さない、民間の出版社などによって作成されている大縮尺の地図資料は何か。

（2008年 全国公立入試 類似）

1. 道路地図 2. 観光地図 3. 住宅地図 4. 防災地図

問3 ナイル川流域で栽培される綿花や繊維品、および国内で産出される原油や石油製品を主要な輸出品としており、地中海対岸のヨーロッパ諸国などを主な貿易相手国としている国はどこか。

（2004年 全国公立入試 類似）

1. エジプト 2. リビア 3. モロッコ 4. スーダン

問4 日本の大都市圏における人口ピラミッドの地域的特徴について、利便性を求める若年単身層や学生の流入が活発であるため、20歳から24歳付近の人口比率が極めて高くなる特徴をもつ地域区分として最も適切な語句を答えよ。

（2018年 全国公立入試 類似）

1. 都心 2. 近郊 3. 郊外 4. 外縁

問5 発展途上国などに多く見られる、国内第1位の首位都市の人口規模が第2位以下の都市に比べて圧倒的に大きく、諸機能が一極集中している都市を何というか。バングラデシュの首都ダッカなどがその代表例である。

（2024年 全国公立入試 類似）

1. プライメイトシティ 2. メガロポリス 3. コナベーション 4. メトロポリス

問6 国土の大部分に肥沃な黒色土が分布し、その高い農業生産性から「ヨーロッパのパンかご」とも称され、小麦やヒマワリなどの世界的な輸出国となっている、黒海の北側に位置する国はどこか。

（2011年 全国公立入試 類似）

1. ブルガリア 2. ウクライナ 3. ベラルーシ 4. ルーマニア

問7 周囲の低地に比べて標高が高く平坦な土地であり、豪雨時であっても洪水による浸水の危険性は極めて低いが、その縁辺部（崖付近）においては崖崩れなどの災害が発生する危険性がある地形を何というか。

（2023年 全国公立入試 類似）

1. 干潟 2. 砂州 3. 砂丘 4. 台地

問8 南半球の夏季にあたる1月、アジア大陸から吹き出す北東の風が赤道を越えて南インド洋に吹き込む際、風向が左に曲げられて北西風となる。このように、地球の自転に伴って、運動する大気に対してその進行方向を偏向させるように働く見かけの力を何というか。

（2024年 全国公立入試 類似）

1. 気圧傾度力 2. 摩擦力 3. コリオリの力 4. 遠心力

問9 ある地域における市町村別の人口密度や、全人口に占める15歳未満人口の割合など、地域ごとの比率や密度を表す統計データを地図化する際、面積の大小による視覚的誤解を避けるために、データをいくつかの区分に分け、各市町村の区域を異なる色彩やパターンの濃度で塗り分ける表現方法を何というか。

（2010年 全国公立入試 類似）

1. 絶対分布図 2. 階級区分図 3. 相対分布図 4. 図形表現図

問10 環境意識の高まりを背景に、紙・パルプ工業において古紙の回収・再生利用が極めて活発に行われており、紙の製造過程における古紙の消費量が木材パルプの消費量を大きく上回っている、ヨーロッパ最大の人口と経済規模を持つ国はどこか。

（2023年

全国公立入試 類似）

1. イタリア 2. ドイツ 3. フランス 4. イギリス

答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 3 トルコ	ボスフォラス海峡とダーダネルス海峡は、アジアとヨーロッパを隔てる自然境界として機能しているが、政治的には両岸ともトルコ領である。これらの海峡は黒海から地中海への唯一の海上ルートであり、地政学的に極めて重要な位置にある。ギリシャなどの他国との国境とはなっておらず、一国によって管理されている。
問2	答え 3 住宅地図	一軒一軒の建物名や居住者名、敷地の境界などを詳細に描いた大縮尺の地図は住宅地図と呼ばれる。これは個別の土地利用や居住状況の確認、戸別訪問などには極めて有用であるが、市町村単位やそれ以上の広域的な人口構成や少子高齢化といった統計的な傾向を把握する目的には適していない。広域的な統計分析には、国勢調査などの統計資料や、それらに基づいて作成された主題図を用いるのが適切である。
問3	答え 1 エジプト	ナイル川の豊かな水資源を利用した伝統的な綿花栽培とその加工品である繊維品、および国内で採掘される原油やその精製による石油製品は、この国の主要な輸出品目である。地理的に地中海を挟んでヨーロッパ諸国と近接しているため、これらへの輸出が大きな割合を占めている。
問4	答え 1 都心	大都市圏の中心部に位置する地域では、大学や専門学校、オフィスなどが集中しており、交通の利便性も高いため、進学や就職を機に流入する20代前半の単身層の割合が極めて高くなる。これに対し、ニュータウンなどではファミリー層とその子供の世代に山が見られ、農山村部では高齢者の割合が高くなる。
問5	答え 1 プライメイトシティ	発展途上国では、近代化や工業化の過程で特定の都市に人口や経済活動が一極集中する傾向が強い。このように、国内第1位の都市（首位都市）の人口規模が第2位の都市を大きく引き離している都市をプライメイトシティと呼ぶ。パングラデシュのダッカやタイのバンコクなどがその代表例である。これに対し、オーストラリア（シドニーとメルボルン）やイタリアなどでは、複数の主要都市に人口が分散し、規模が拮抗する傾向が見られる。
問6	答え 2 ウクライナ	黒海の北側に位置するこの国は、平坦な地形と半乾燥のステップ気候に恵まれ、国土の大部分に肥沃なチェルノーゼム（黒色土）が分布している。この土壌を利用した大規模な小麦栽培が行われており、世界的な食料供給地としての役割を果たしている。
問7	答え 4 台地	台地は、周囲の低地よりも一段高くなっている平坦な土地である。そのため、河川の氾濫による浸水被害を受けにくいという特徴がある。しかし、台地の端にあたる斜面（崖）の周辺では、大雨の際に地盤が緩んで崖崩れなどの土砂災害が発生する危険性があるため、防災上の注意が必要である。
問8	答え 3 コリオリの力	地球の自転によって、運動する物体にはその進行方向を曲げる力が働く。これをコリオリの力（転向力）と呼ぶ。この力は北半球では進行方向の右向き、南半球では左向きに働くため、赤道を越えて南半球に入った風は左に曲げられ、南インド洋に北西風をもたらす。
問9	答え 2 階級区分図	人口密度や人口割合などの相対値は、地域の面積の大小による影響を直接受けまいよう、比率や密度として算出されたデータをいくつかの階級に区分し、地域ごとに色や模様の濃淡で塗り分ける階級区分図（コロプレスマップ）で表現するのが適切である。一方、生産額や人口数などの絶対値は、図形表現図などを用いて表す。
問10	答え 2 ドイツ	ヨーロッパの主要工業国の中でも、この国は環境対策や資源の循環利用に極めて積極的である。森林資源が豊富な北欧諸国やカナダなどでは木材パルプの消費比率が高いのに対し、この国では回収システムが高度に整備されているため、紙の生産原料として古紙の消費量がパルプの消費量を上回っているのが大きな特徴である。